



北見地域のがん患者さん支援の充実に向けたセミナー2023

～医療・在宅・介護・生活支援サービスの連携に向けて～

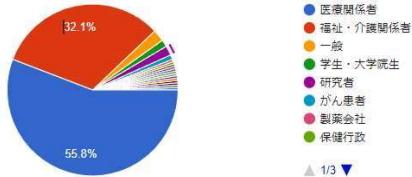
北見地域のがん患者さん支援の充実に向けて #まるコラボ

2023年7月18日 18時30分～

北見市役所@ウェビナー ハイブリッド

事前の登録ありがとうございました (7月13日時点)

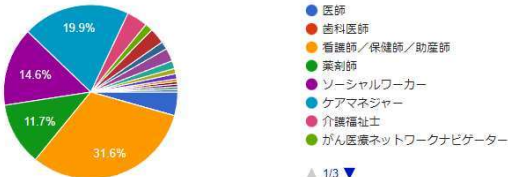
224 件の回答



- 医療関係者
- 福祉・介護関係者
- 一般
- 学生・大学院生
- 研究者
- がん患者
- 製薬会社
- 保健行政

▲ 1/3 ▼

206 件の回答



- 医師
- 歯科医師
- 看護師/保健師/助産師
- 薬剤師
- ソーシャルワーカー
- ケアマネジャー
- 介護福祉士
- がん医療ネットワークナビゲーター

▲ 1/3 ▼

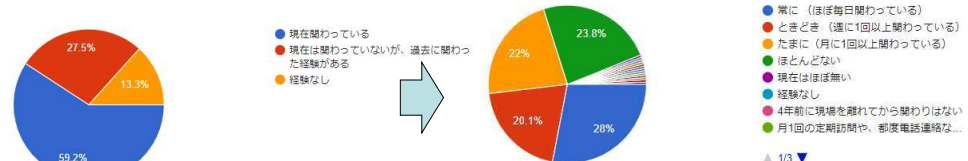
北見地域のがん患者さん支援の充実に向けたセミナー2023

～医療・在宅・介護・生活支援サービスの連携に向けて～

218 件の回答

がん患者さんへの関わり

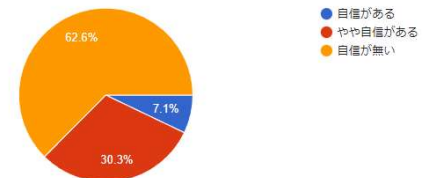
214 件の回答



▲ 1/3 ▼

がん患者さんの問い合わせに対応できますか？

211 件の回答



- 自信がある
- やや自信がある
- 自信が無い

北見地域のがん患者さん支援の充実に向けて

本日の研修会の目標

- 北見地域のがん患者さんにご家族向けの**支援の現状と課題**を概説できる
- がん患者さんの**QOLの向上**と**支援の充実に向けた関わり**の事例を説明できる
- 地域におけるがん患者さんの支援に向けた**多職種チームアプローチの意義**を説明できる

研修会のことをどこで知りましたか？

220 件の回答



北見地域のがん患者さん支援の 充実に向けて

1. 患者さんを支える多職種チームケアと地域連携
2. 地域に広がるネットワークづくりに向けて

ご参加の皆さまからのコメント (7月13日時点) 224名時点

北見地域のがん患者さん支援の
充実に向けたセミナー2023
～医療・在宅・介護・生活支援サービスの連携に向けて～

- ・ 患者さんにご家族に**どう関わるか知りたい**
- ・ **オホーツクエリア**の患者さんを取り巻く支援を知りたい (当事者)
- ・ **医療・在宅・介護・生活支援サービス**の生の声 (活動) を聞きたい
- ・ 北見地域の患者支援を**がん対策に活かしてほしい**
- ・ **在宅支援の関係者との連携**で望むことを聞かせてほしい
- ・ 施設で患者さんを受け入れる**ときの参考**にしたい
- ・ **多職種チームアプローチ**の仕方を知りたい
- ・ 今後困らないように**支援や在宅看護など**いろいろなことを知っておきたい
- ・ 皆さんが**どのような場所でどのような活動**をされているのか
- ・ AYA世代の連携支援/医療用麻薬調剤/退院支援 について

北見地域のがん患者さん支援の 充実に向けて

1. 患者さんを支える多職種チームケアと地域連携
2. 地域に広がるネットワークづくりに向けて

3 尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築

1) 自分らしい日常生活を送ることができている

数値
70.5% [80.8%](※)
76.3%
成人：48.7% [57.6%](※) 小児：39.7%

2) 診断～治療開始前に病気や療養生活について相談できた

3) 家族の悩みや負担を相談できる支援が十分である

- 患者体験調査では、自分らしい生活をおくることができていると感じる患者、相談できると感じる患者は増加している
- 拠点病院のがん相談支援センター、地域統括相談支援センター、民間団体による相談窓口、がん情報サービスなどの活用を推進している

2018年度患者体験調査 2019年度小児患者体験調査

3 尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築

(1) がんと診断された時からの緩和ケアの推進

①緩和ケアの提供について

1) 療養生活の最終段階において、身体的な苦痛を抱えている

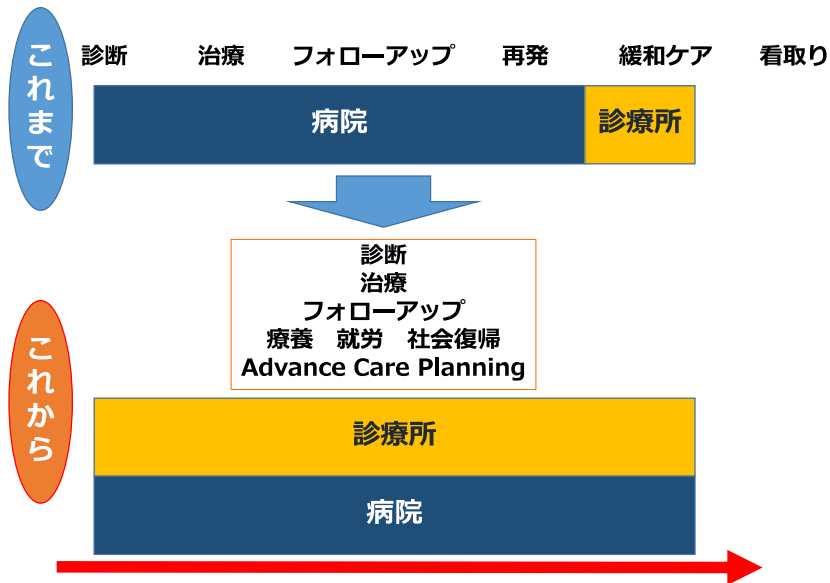
数値
40.4%(痛み) 47.2%(からだの苦痛)
42.3%

2) 療養生活の最終段階において、精神心理的な苦痛を抱えている

・療養生活の最終段階において、身体的な苦痛を抱えている患者（遺族調査）は4割

- ・終末期の痛みの原因についての調査、呼吸困難・せん妄等に関するアルゴリズムの開発に取り組んでいる
- ・緩和ケアに関する課題に対する必要な取り組みについて議論する

2018年度がん患者の療養生活の最終段階における実態把握事業



病院内チーム：手術、放射線治療、抗がん剤治療などのがん治療の急速な発展により、高度な集学的治療の提供が可能になる一方で、複数の専門職による関与が不可欠になりました。



地域医療チーム：一方、高齢化社会によるがん患者の増加、支持療法の進歩、患者のQOL重視の視点などから、がん治療は入院から外来にシフトしつつあるため、病院外の専門職の関わりが必要になってきています。



地域包括ケアチーム：さらには、生活者としての患者・家族を支えて治療を行う、看取りを含めたケアを住み慣れた環境で実現するための、介護福祉関係者、行政、市民を含めたチームという考え方も広がりつつあります。

北見地域のがん患者さん支援の 充実に向けて

1. 患者さんを支える多職種チームケアと地域連携
2. 地域に広がるネットワークづくりに向けて

北海道 がんサポートハンドブック (2022年)



- ・北海道の「がんに関する相談窓口」情報
がん相談支援センター・拠点病院・指定病院
地域統括センター
- ・専門相談
就職支援、就労支援・両立支援、アピアランスケア、
口腔ケア、小児がん医療、がんゲノム医療
- ・緩和ケアに関する情報
緩和ケア、緩和ケア病棟を開設している病院
- ・医療費・生活費・生活支援に関すること
治療費の負担軽減、生活費支援、療養生活支援
自己負担限度額、妊よう性温存療法研究促進事業
- ・臨床検査説明資料
- ・ピアサポートに関する情報
北海道がん患者連絡会、患者会と患者支援団体、サロン

患者さんご家族をつなぐ在宅療養ガイド

<https://plaza.umin.ac.jp/homecare/>

がんの在宅療養

地域におけるがん患者の緩和ケアと療養支援情報普及と活用プロジェクト

HOME 在宅療養ガイド 活動・フォーラム

みんなで支える チームで支える

「がんの在宅療養」サイトは在宅療養に関する情報をがん患者さんご家族、医療従事者、介護・福祉スタッフ向けに提供しています。

ご家族のためのがん患者さんとご家族をつなぐ在宅療養ガイド Home Care Guide

PDF版公開

HTML版は毎日公開予定です

ぜひ読む

必要なお知らせ

第1章 在宅での療養を始める	第2章 「最期のとき」に向き合うこと
第3章 人生の最期をともに生きる	第4章 お別れの時期

がん医療フォーラム 仙台 2015



2015年公開
全文を無料で閲覧可能
全国の
がん診療連携拠点病院に
見本版を提供
2016年書籍化
2022-23年改訂プロジェクト

「がんの在宅療養」をテーマとしたフォーラムと研修会と成果発信

- ・対象と目的が明確
- ・関係者の参画と独立性担保
- ・作成プロセスと合意形成
- ・わかりやすさ、患者・当事者の視点
- ・利用者による研修会・説明会の試行

さまざまな連携：
がん拠点病院・県・患者団体
学会・企業・メディアなど
実行可能性を広げる：
標準化した情報提供・共有
患者・市民フォーラム
専門職向け研修会
成果物イメージ：
トピック・地域ごと提示
協働に向けた提案

在宅療養を支える家族向けの情報

内容についての意見

- ・患者本人とのコミュニケーションの取り方がわかる
- ・家族のケアのやり方、最期のときの様子がわかる
- ・気持ちが動転しているときに、大変役立つ内容
- ・心の準備ができる、気持ちの余裕を取り戻せる

届け方についての提案

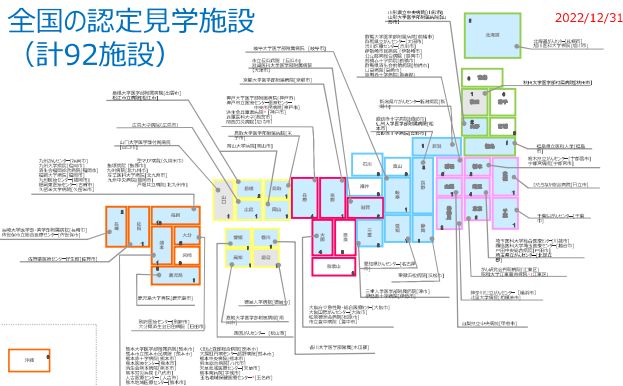
- ・手に取るタイミングが非常に重要。自他ともに受けとめる時期が良いのでは。
- ・病院、在宅医、訪問看護ステーション、薬局など、目に触れる機会を増やすことが大切。

<https://plaza.umin.ac.jp/homecare/>

ナビゲーター養成状況

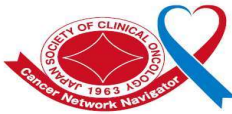
- ・シニアナビゲーター認定者 97名
- ・ナビゲーター認定者 681名 (申請者7名含む)

全国の認定見学施設 (計92施設)

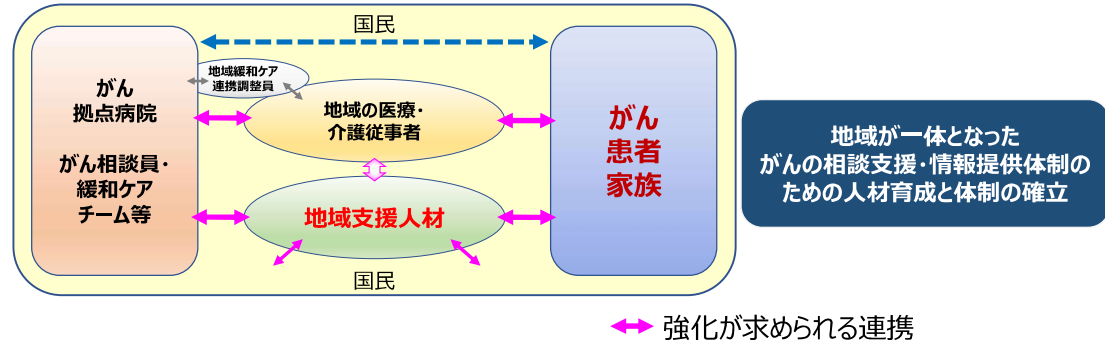


2022/12/31		2022/12/31		2022/12/31	
都道府県	navi	都道府県	navi	都道府県	Sr.navi
北海道	35	京都府	3	北海道	10
青森県	8	大阪府	22	秋田県	1
宮城県	1	兵庫県	7	山形県	1
秋田県	15	奈良県	3	福島県	1
山形県	6	鳥取県	2	群馬県	10
福島県	8	島根県	1	埼玉県	7
茨城県	4	岡山県	10	千葉県	1
栃木県	3	広島県	12	東京都	4
群馬県	16	山口県	2	神奈川県	3
埼玉県	14	徳島県	1	新潟県	1
千葉県	11	香川県	3	岐阜県	2
東京都	57	愛媛県	8	静岡県	1
神奈川県	17	高知県	3	愛知県	2
新潟県	5	福岡県	244	三重県	3
石川県	1	佐賀県	8	滋賀県	4
福井県	1	長崎県	14	京都府	2
長野県	2	熊本県	53	大阪府	4
岐阜県	7	大分県	36	兵庫県	3
静岡県	11	宮崎県	2	岡山県	2
三重県	6	鹿児島県	4	広島県	3
滋賀県	3	沖縄県	2	徳島県	1
				愛媛県	1
				高知県	1
				福岡県	11
				佐賀県	1
				熊本県	15
				大分県	2
				合計	97

地域における相談支援活性化人材の育成の例 がん医療ネットワークナビゲーター (日本癌治療学会)



がん相談員を支援する(外部の)人材を育成



強化が求められる連携



がん患者のための多職種チームケアと地域医療連携を推進するプロジェクト

#まるコラボ

がん患者のための多職種チームケアと地域医療連携を推進するプロジェクト

地域におけるがん医療の環境を踏まえ、チーム医療を推進・向上させ、地域医療連携のもとで質の高い患者ケアを実現することを目的として教育研修プログラムを開発し提示します。

がん治療とケアを患者に確実に届けることで、より良いアウトカムにつなげることを目指します。

日本癌治療学会/ファイザー-医学教育助成金
「がん患者のためのチーム医療・地域医療連携の推進に対する取り組み」



一般社団法人
日本がんサポーターシップケア学会
Japanese Association of Supportive Care in Cancer



在宅がん療養財団



ご清聴ありがとうございました

がんを知り
がんと向き合い
がんになっても安心して暮らせる社会づくりを



がん患者のための多職種チームケアと
地域医療連携を推進するプロジェクト